日　時：１０月２９日（木）
　　１４：００～１４：５０
場　所：１年A組教室
授業者：新井　友康

第１学年Ａ組　英語科学習指導案

（１）単元名　Unit 7 An Online Tour of the U.K.　Read＆Think

（２）ねらい

エディと母親のメッセージのやり取りを読み、適切な返信をするために必要な情報を読み取った上で、状況に応じた父親への返信を書くことができる。

（３）本時における英語科で目指す生徒の姿

・「心配しているエディの母親」へ返信するという状況において、適切な表現を取捨選択する姿
・「怒っているエディの父親」への自分なりの返信を、既習表現を用いて表現しようとする姿

（４）展開（第６時／全９時）

過程	学習活動	研究に関わって
導入 見通しをもつ 課題を解決する 自己の学びを振り返る	**〇Oral Interaction** ・ALT とのやり取りで、前時までの教科書の場面を確認する。 ・友達と遊んでいる状況で「お母さんから連絡が来た」ことを理解する。 ALT:　What are they doing? S: They are enjoying an online tour. ALT: Yes.　Next, Eddy got a message from his mother. （教科書の抜粋を提示する）【Eddy, what are you doing?】 ALT: If you were Eddy, what would you reply? What is the best reply to Eddy's mother? **〇Reading 1** ALT の導入からメッセージの前半部を読み、返信として適切なものを選択する。 ALT: Eddy and his friends enjoy an online tour.　But it's 6 o'clock.　He got a message from his mother.　She is worried.　He is responsible.　Which is the best reply? Mother: Eddy, what are you doing?　It's 6 o'clock.　Are you still with your friends? ア：No, I'm not.　I'm going home. イ：Yes, I'm sorry.　We're enjoying popular spots in London! ウ：Yes, I am.　We are having fun! **〇Reading 2** メッセージの続きを読み、返信として適切なものを選択する。 Mother: London?　What a funny excuse! Don't be angry. ? An online tour?　How interesting!　Well, that sounds exciting, but don't be too late. ※選択肢の英文は比較的長い英文で、本文と全く同じ返信文は使用しない。 ア：We are taking an online tour.　We are watching Big Ben now!　The guide is sending cool pictures! イ：We are in Japan.　It's a tour.　Don't worry so much. ウ：We are enjoying an online tour.　Kate and John are our guide!　They are nice. **〇Reading 3**　教科書 p. 86 ページを開き、やり取り全体の流れを確認する。 **〇Improving Time**　【深めの発問】 【自分が選んだ返信とエディの返信の共通点は？】 以下の 2 点について，全体で共有する。 ①場面や状況を適切に把握する力が必要だ。 「エディのお母さんは【怒っている】【心配している】」 ②場面や状況に合わせてどんな内容や表現が適切かを考える。 「お母さんの心配を解消するには、【具体的に状況を説明する】といい」 **〇Evaluation**　評価問題に取り組み，Unit Sheet に振り返りを記入する。 お母さんからのメッセージと同時に、お父さんからもメッセージを受け取りました。お父さんからのメッセージの返信をエディになったつもりで書きましょう。 Hey, Eddy!（怒り顔マーク）It's 6 o'clock!!　Where are you? I'm sorry.　I am at Anna's house.　We are taking an online tour and looking at the Lake District. 【生徒の振り返り】 「今していること」を伝えると、状況を具体的に説明できることが分かった。	**【研究内容１−②】** ・「母親からのメッセージに返信をする」という生徒の日常に近い場面設定を行うことで、題材を自分事として捉えられるよう導入を工夫する。 ・Reading 2　から Improving Time にかけて、具体的な状況を説明する意義をおさえ、単元末活動（第９時）における「状況を説明する」事の良さの指導につなげる。 **【Reading2 について】** **〈状況〉** ・エディの母親の「What a funny excuse!」から感心しているわけではなく、あきれている。 **〈目的〉** ・エディの母親の怒りや心配を説得しなければならない。 上記の２点を捉えた上で、最も適切な返答を選択する。 **【研究内容１−③】** ・発問を選択形式にすることで、どの生徒もが意見を持った状態で Improving Time で表現の高まりを実感できるようにする。 **【研究内容２−①】** ・ルーブリックに基づき、目的、場面、状況を明確に設定することで、「内容の適切さ」や「表現の工夫」を見届ける。 **【研究内容２−②】** ・Unit Sheet には、「今日のまなびで気づいたこと」「単元末に使えそうな表現」の２つの視点で振り返りを書く。 **【評価規準】** **思考・判断・表現** **［書くこと（イ）］** エディの父親とのメッセージのやり取りから、相手の状況をふまえて、具体的な状況を説明する適切な返信を書いている。 **【評価方法】** 授業内観察、評価問題